

証券コード：9412

株式会社スカパーJSATホールディングス



2023年3月期 第1四半期

# 決算説明会

2022年8月3日



本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。

これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

## 事業全般

- 事業投資等に関するリスク
- 事業上の法的規制に関するリスク
- 個人情報及び重要情報の流出や取扱い及びサイバーセキュリティに関するリスク
- 大規模災害、新型感染症等による事業継続に関するリスク

## 宇宙事業

- 衛星通信市場における競争力低下のリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 通信衛星の運用に関するリスク

## メディア事業

- 有料多チャンネル事業の事業性低下に関するリスク
- 不正視聴に関するリスク
- 顧客管理システムに関するリスク

# 2023年3月期 第1四半期連結業績概要

# 連結業績概況



- 四半期純利益を除き、前年同期比と同水準。通期予想に対しては、概ね計画通り。
- 純利益は、前年度の連結子会社の解散に伴う税金費用の減少9億円の剥落により減益

(百万円)

	2021年度 1Q	2022年度 1Q	増減率	2022年度 通期業績予想	通期予想 進捗率
営業収益	29,078	28,806	△0.9%	120,000	24.0%
営業利益	5,493	5,551	+1.1%	21,000	26.4%
経常利益	5,868	5,924	+1.0%	21,500	27.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,929	4,033	△18.2%	15,000	26.9%
EBITDA *	12,056	11,509	△4.5%	44,400	25.9%

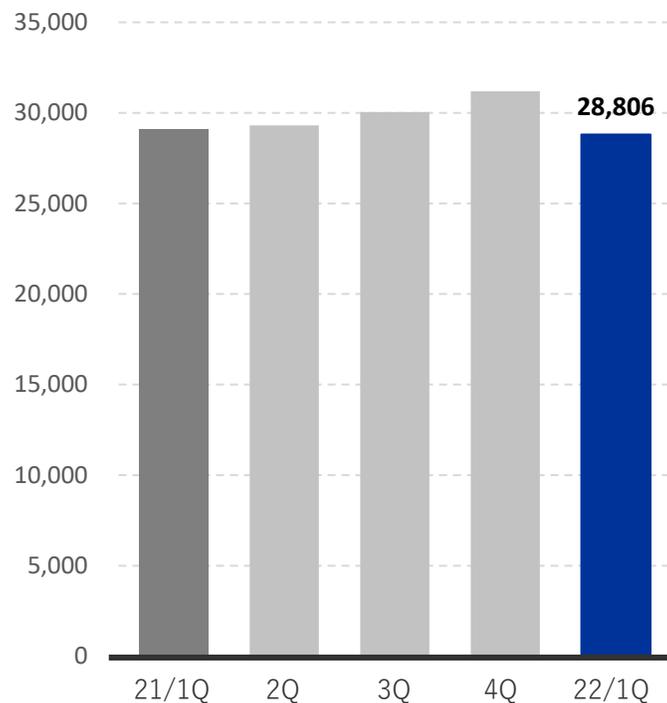
\* EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + 支払利息。

# 四半期連結業績推移 (FY2021/1Q – FY2022/1Q)



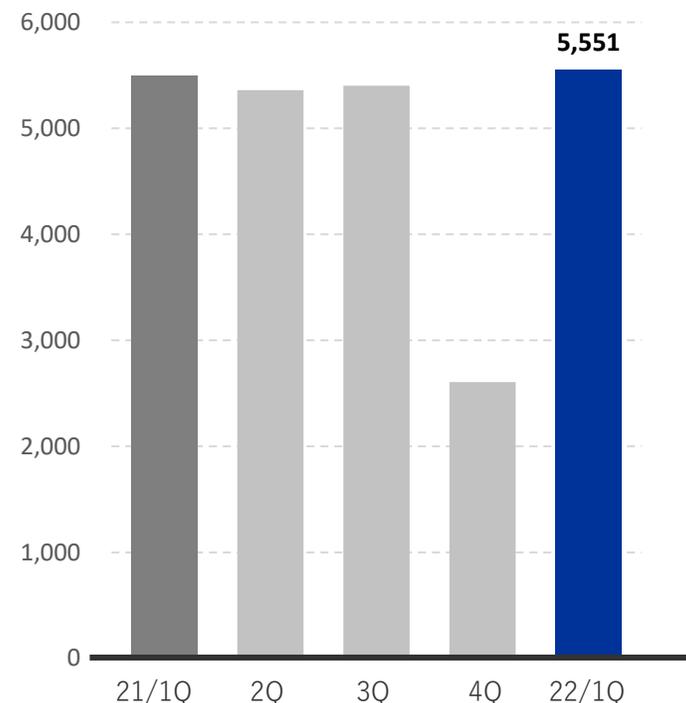
## 営業収益

(百万円)



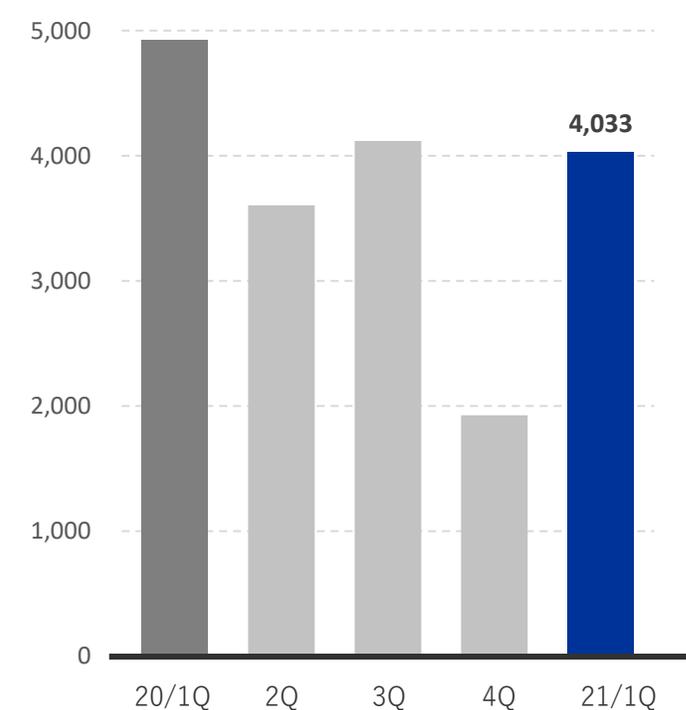
## 営業利益

(百万円)



## 当期純利益

(百万円)



# セグメント別業績概況：宇宙事業



- Horizons 3e等による増収の一方、放送トラポン収入の減少により営業収益は前年同期とほぼ同水準
- 減価償却費・のれん償却額の減少により営業利益は増加

## 営業収益

(百万円)

13,843

13,841

2021年度  
1Q

2022年度  
1Q

## 営業利益

(百万円)

3,480

4,128

2021年度  
1Q

2022年度  
1Q

## セグメント利益\*

(百万円)

3,380

2,938

2021年度  
1Q

2022年度  
1Q

## 主な増減要因（前年同期比）

- **営業収益 138億円 (△ 0 億円) \*\***
  - ・ グローバル・モバイル分野：+ 4 億円
  - ・ 放送トラポン収入の減少：△ 2 億円
- **営業費用 97億円 (△ 6 億円) \*\***
  - ・ 減価償却費：△ 3 億円
  - ・ のれん償却額の減少：△ 2 億円
- **営業利益 41億円 (+ 6 億円)**
- **セグメント利益 29億円 (△ 4 億円)**
  - ・ 連結子会社の解散に伴う税金費用減少の剥落：△ 9 億円

\* セグメント利益は「純利益」ベースの数値

\*\* セグメント間の内部取引を含む

# セグメント別業績概況：メディア事業



- FTTH事業収入増加の一方、累計加入件数の減少による減収と広告宣伝費の増加により減益

## 営業収益

(百万円)

17,896  
17,463

2021年度 1Q  
2022年度 1Q

## 営業利益

(百万円)

2,193  
1,598

2021年度 1Q  
2022年度 1Q

## セグメント利益\*

(百万円)

1,652  
1,159

2021年度 1Q  
2022年度 1Q

## 主な増減要因（前年同期比）

- 営業収益 175億円（△4億円）\*\*
  - ・ 視聴料・基本料収入の減少：△5億円
  - ・ FTTH事業収入：+1億円
- 営業費用 159億円（+2億円）\*\*
  - ・ 広告宣伝費の増加：+2億円
- 営業利益 16億円（△6億円）
- セグメント利益 12億円（△5億円）

\* セグメント利益は「純利益」ベースの数値

\*\* セグメント間の内部取引を含む

# トピックス

— 成長に向けた取り組み —





## 新領域に2,000億円規模の投資を予定

### SPACE

新技術の活用と  
事業領域拡大

1,500億円  
規模

既存  
衛星通信



Universal NTN

光データ中継

ビジネスインテリジェンス

### MEDIA

映像体験を超える  
新領域への進出

500億円  
規模

衛星放送  
/FTTH



コネクテッドTV

メディアソリューション

コンテンツデータベース

リアル事業

サステナブルな成長

2030年に当期純利益250億円超を目指す



## Space Compassとともに、新たな宇宙インフラの構築を目指す

### ■ 会社概要

社名：株式会社 Space Compass

設立年月日：2022年7月20日

所在地：東京都千代田区

資本金等：180億円

（設立時は資本準備金を含み60億円とし順次増資予定）

株主構成：NTT50% スカパーJSAT50%

### ■ 主な事業内容

#### ➤ 宇宙データセンタ事業

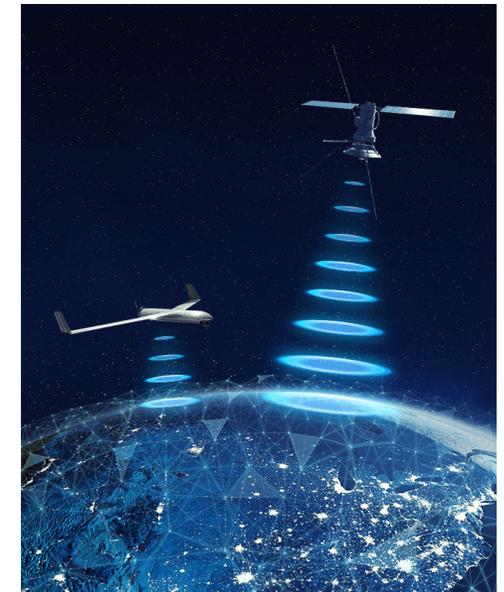
宇宙における大容量・コンピューティング基盤

2024年度 光データリレーサービス開始

#### ➤ 宇宙RAN事業

Beyond 5G/6Gにおけるコミュニケーション基盤

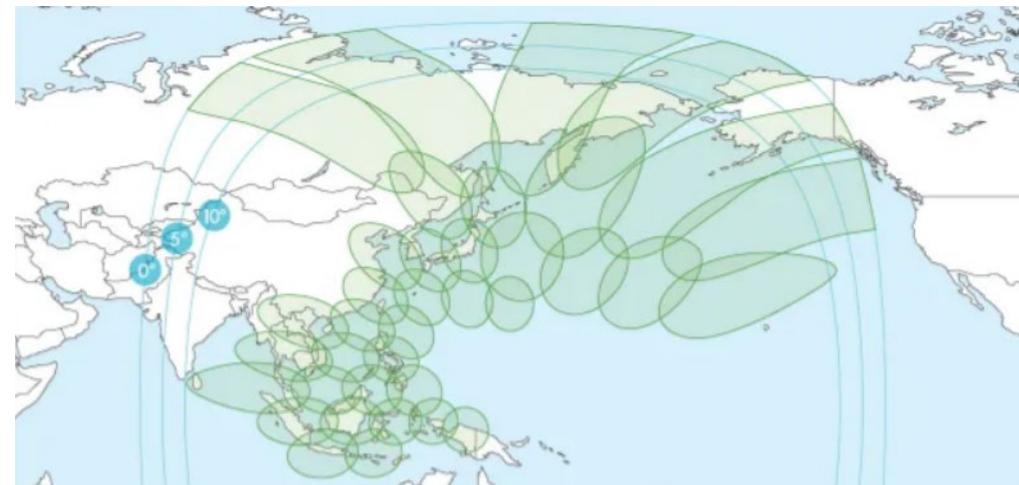
2025年度 HAPS事業の国内開始を予定



【写真素材】 株式会社Space Compassからの提供

## グローバル・モバイルビジネス

- **ハイスループット衛星JCSAT-1Cによる高速通信サービスをインドネシアで開始**
  - 2022年4月、Teleglobal社とのパートナーシップにより、インドネシアにおいて高速通信サービスの提供を開始
  - 同国のデジタルデバイド問題の解消に貢献



JCSAT-1C が搭載する Ku 帯スポットビームのカバーエリア

## 国内衛星通信ビジネス

- **総務省C帯静止衛星監視設備整備事業を受注**
  - 電波監視の目的：良好な電波利用環境の実現・維持
  - 衛星・回線運用ノウハウを活用し、電波監視機能を強化  
安全で公平な周波数利用環境の維持に貢献



茨城ネットワーク管制センター（SPE）

## 「放送 + 配信 + リアル」でファンの体験を拡張

### コネクテッドTV

ドングル / 広告PF構築

多チャンネル / 基幹商品 / ライブ・録画

放送

配信

リアル

リアル体験

ファンの体験

ライブ・VOD  
ニッチジャンル

イベント  
グッズ / ツアー

事業基盤

FTTH再配信

コールセンター

東京メディアセンター

メディア  
ソリューション

メディア  
HUBクラウド

コンテンツ  
データベース

2030年  
セグメント  
利益目標

50億円

## 放送 + 配信 + リアル (イベント興行・グッズ販売) でファン体験を拡張

### ■ ブンデスリーガジャパンツアー2022 powered by スカパー J S A T 開催

ブンデスリーガ16年目を迎えるレジェンド、長谷部誠選手が所属するアイントラハト・フランクフルト (昨季UEL覇者・今季UCL出場) を招聘し、長谷部選手の古巣・浦和レッズ、ガンバ大阪と対戦。

11/16(水) vs浦和レッズ @埼玉スタジアム2002  
11/19(土) vsガンバ大阪 @パナソニック スタジアム 吹田

**JAPAN TOUR 2022**  
BUNDESLIGA POWERED BY SKY

**2022年11月**  
**アイントラハト・フランクフルト来日**

**GAME1**  
11/16(水) 19:30~  
vs **浦和レッズ**  
@埼玉スタジアム2002

**GAME2**  
11/19(土) 時間未定  
vs **ガンバ大阪**  
@パナソニック スタジアム 吹田

### 放送・配信



### 専用アプリ



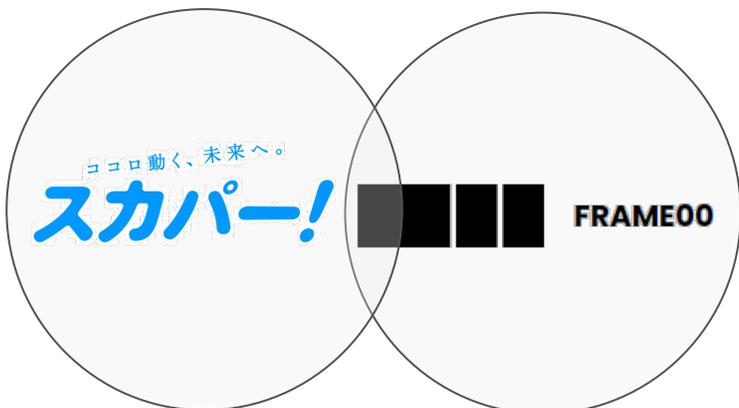
### リアル (限定グッズ販売)



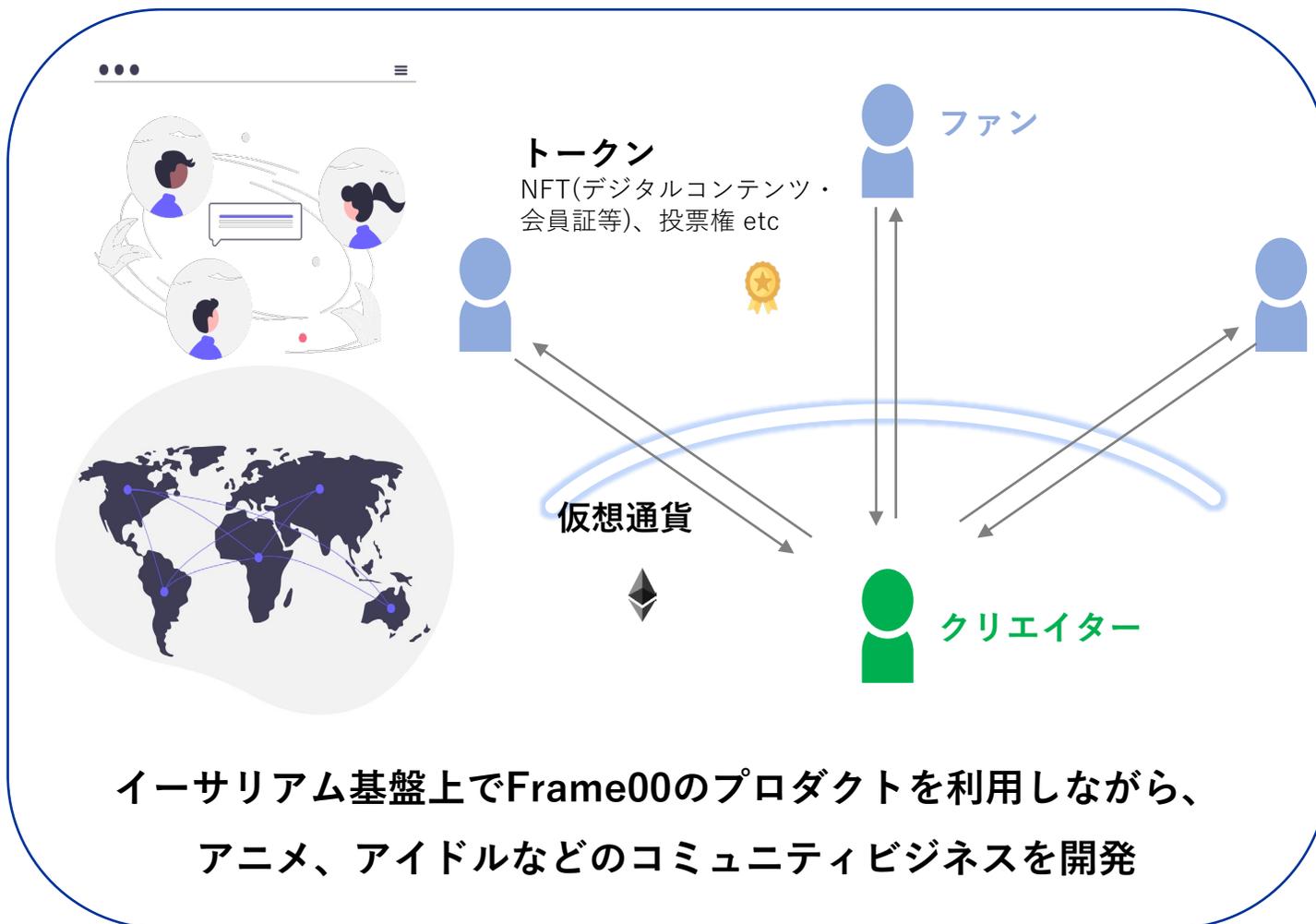
## Frame00との資本業務提携により、クリエイターエコノミーの市場開拓を狙う

エンタメ分野の  
事業開発運営力・  
顧客リーチ力

Web3分野の  
技術・ビジネス知見・  
ネットワーク



Frame00株式会社  
設立：2015年8月  
代表：原 麻由美  
主要プロダクト：Dev Protocol  
(クリエイターエコノミーのための  
オープンソースミドルウェア)



ファンの多様なニーズに合わせ、多彩な商品をラインアップ

## ■ 特定ジャンルファン向け



7/14～新発売  
月額550円で、2.5次元舞台の人気作品から  
注目作品まで毎月約30本を楽しめる商品



スポーツ系 8商品\*



趣味・エンタメ系 17商品\*

\* 月額商品のみ

## ■ 幅広いターゲット向け



映画・ドラマ・アニメ・バラエティなど、3万タイトルが見放題

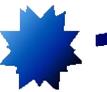
未知の大陸、生物、物質。  
進化の歴史とは、未知との遭遇の歴史だ。  
未知へひとたび飛びこめば、  
想像をこえた景色が広がっている。  
好奇心にあふれた仲間が集まる。  
努力を、努力と忘れてしまう場所。  
私たちが魅入られた未知は、宇宙。  
誰かを笑顔にする、誰かの安全を守る、  
新たな価値を見出してきた。  
そしてまだ1%も探れていない。  
残りの99%、  
この地上から宇宙へ広がる空間で、  
世界が驚くビジネスを。  
見たこともないエンターテインメントを。  
人工衛星たちと共に。

# 未知を、 価値に。

宇宙実業社

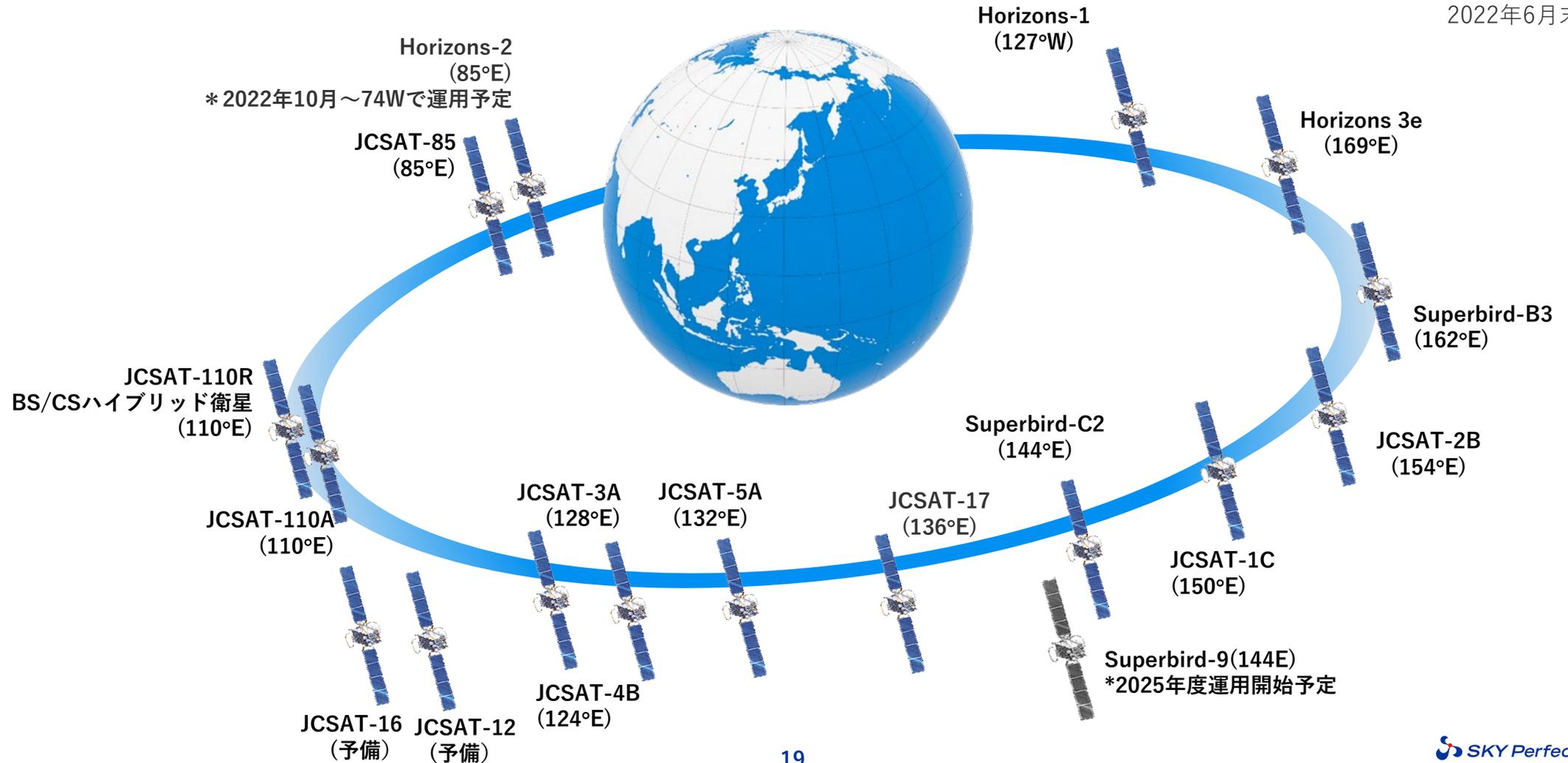
スカパーJSAT

# 参考資料

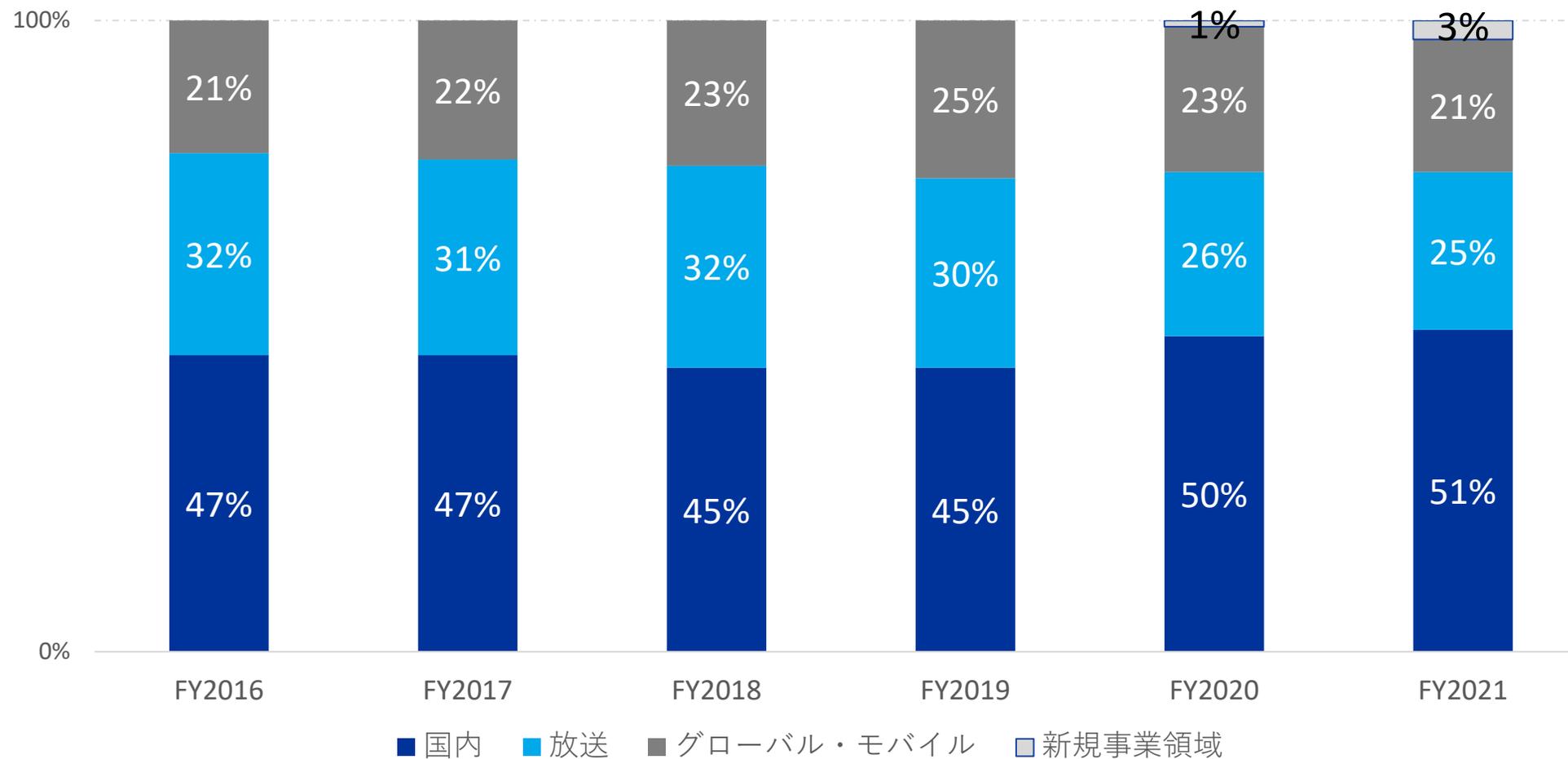


## 北米上空からインド洋上空まで 計16機 の衛星を保有

2022年6月末現在



# 宇宙事業 営業収益構成比



※2016年度、2018年度の防衛省向け通信衛星売却の影響を除く  
※FY2021から収益認識に関する会計基準等を適用

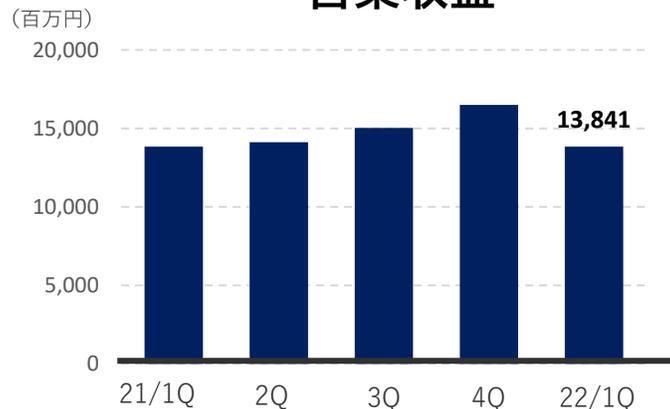
# セグメント別四半期業績(2021/1Q - 2022/1Q)



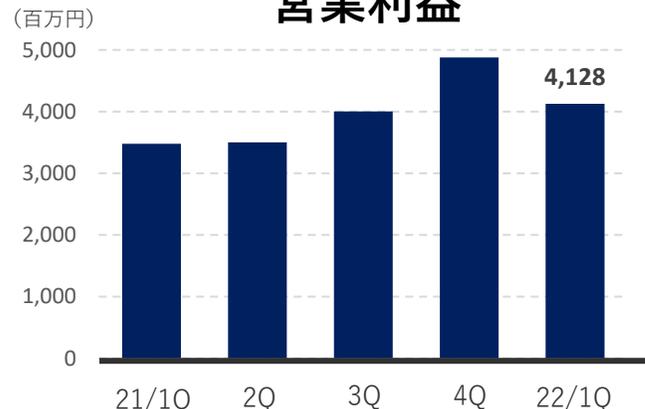
\* 各数値はセグメント間の内部取引を含む。

## 宇宙事業

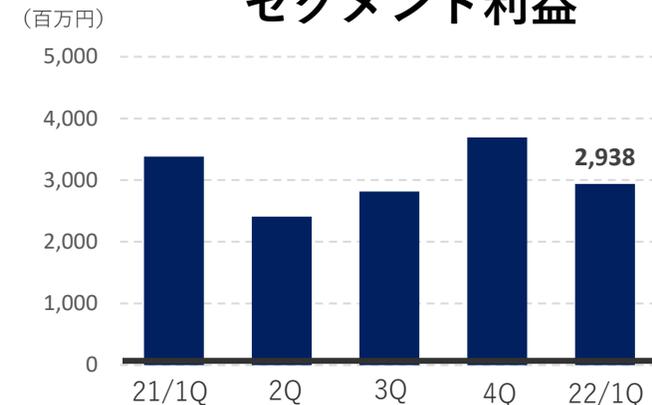
### 営業収益



### 営業利益

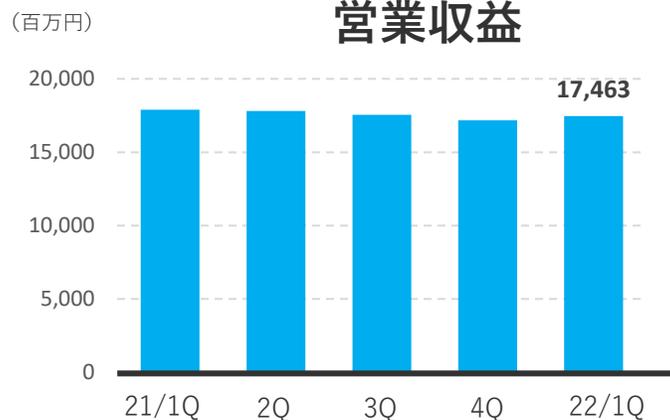


### セグメント利益

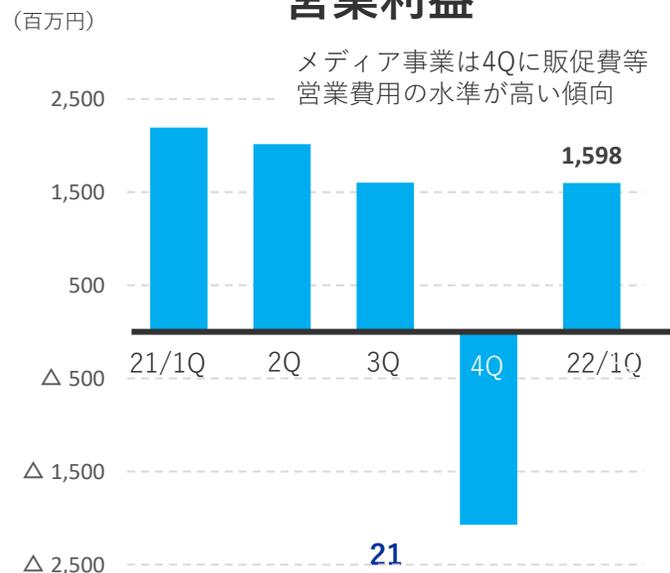


## メディア事業

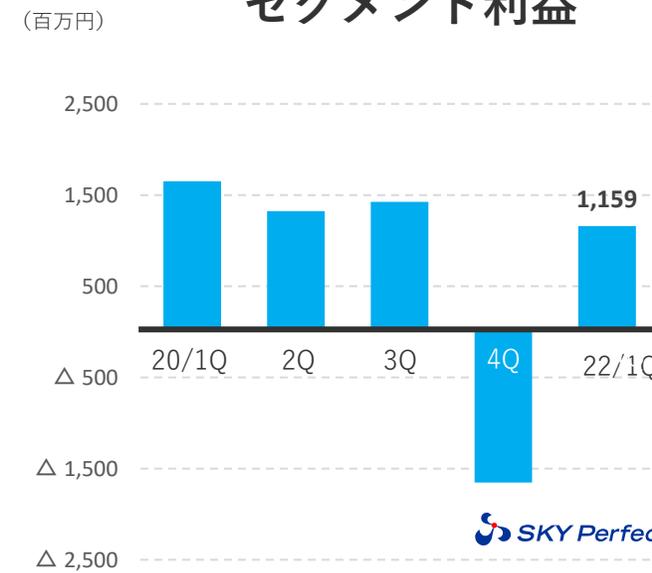
### 営業収益



### 営業利益



### セグメント利益



# セグメント別四半期業績(2021/1Q - 2022/1Q)



## 対前年同四半期比較

(百万円)

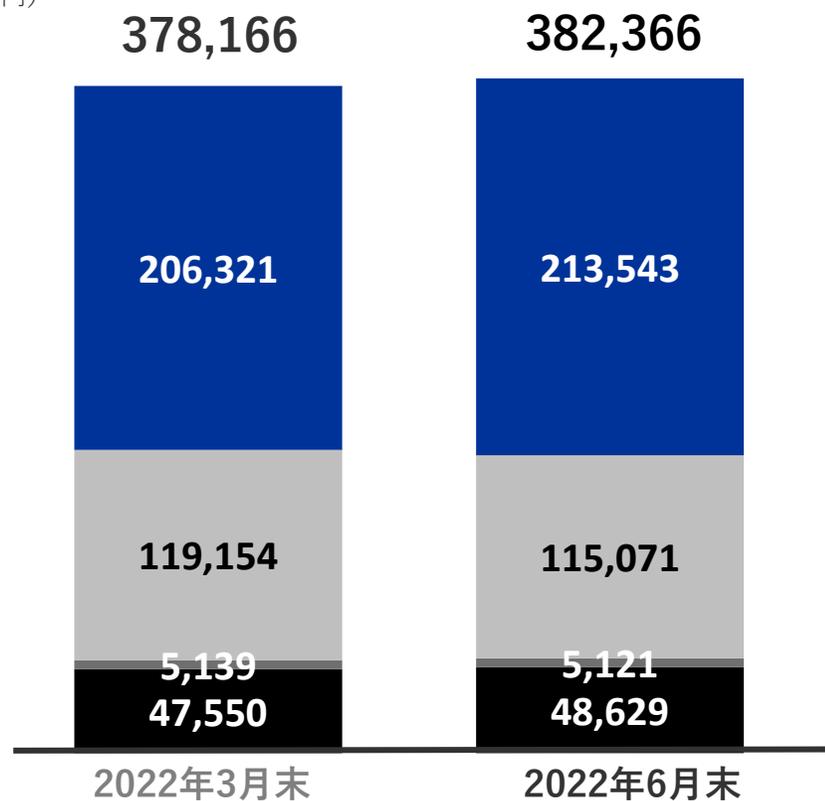
	2021年度					2022年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q
営業収益	29,078	29,311	30,046	31,196	119,632	28,806
宇宙事業	13,843	14,121	15,030	16,504	59,500	13,841
メディア事業	17,896	17,811	17,557	17,181	70,447	17,463
消去又は全社	△2,661	△2,621	△2,542	△2,489	△10,314	△2,499
営業利益	5,493	5,360	5,402	2,606	18,862	5,551
宇宙事業	3,480	3,503	4,004	4,878	15,867	4,128
メディア事業	2,193	2,016	1,602	△2,072	3,740	1,598
消去又は全社	△181	△160	△204	△200	△745	△175
セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益)	4,929	3,604	4,119	1,926	14,579	4,033
宇宙事業	3,380	2,409	2,815	3,693	12,298	2,938
メディア事業	1,652	1,323	1,426	△1,653	2,749	1,159
消去又は全社	△103	△128	△121	△113	△468	△64

# 連結貸借対照表



## 資産

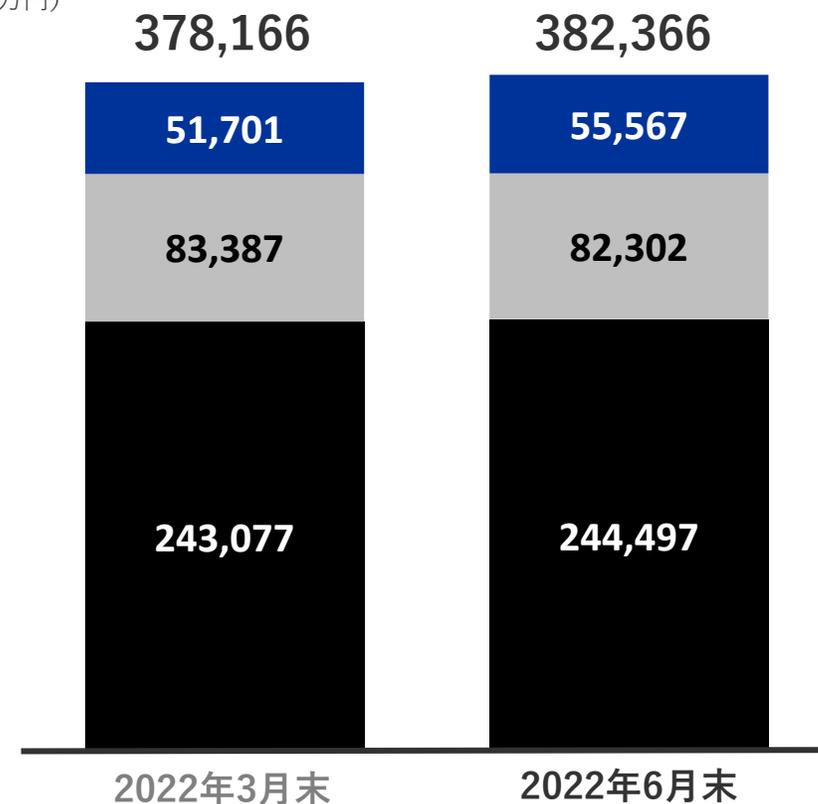
(百万円)



## 負債・純資産

自己資本比率： 64.0% → 63.6%

(百万円)



流動資産 有形固定資産 無形固定資産 投資その他資産

流動負債 固定負債 純資産

# 連結キャッシュ・フロー



(百万円)

	2021年度 1 Q	2022年度 1 Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,169	23,130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,192	△1,812
フリー・キャッシュフロー (*1)	4,977	21,318
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,295	△11,403
現金及び現金同等物の期末残高(a)	72,069	96,094
有利子負債期末残高 (*2) (b)	87,906	78,784
純有利子負債期末残高 (b) - (a)	15,836	△17,310

\*1. 営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

\*2. 借入金+無担保社債

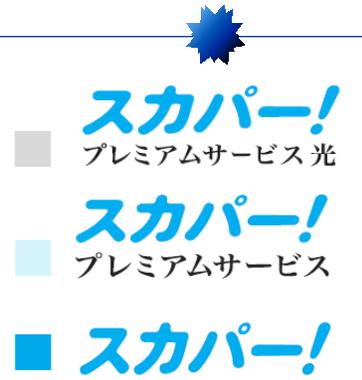
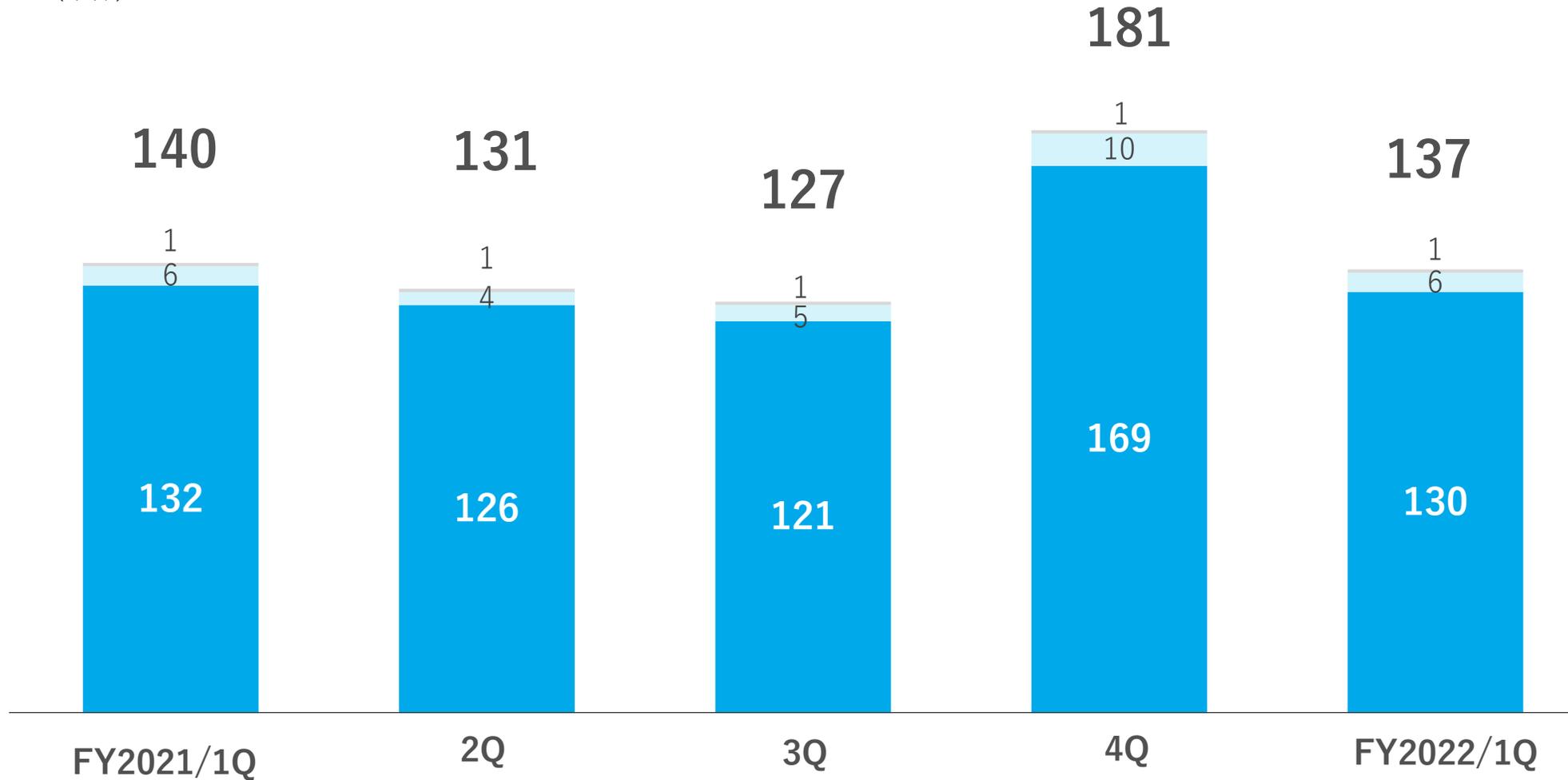
# 主要指標（メディア事業）



	2021年度 1 Q	2022年度 1 Q	2022年度 加入目標
新規（IC数：万件）	14.0	13.7	57.2
純増数（IC数：万件）	△0.9	△2.0	△9.5
（スカパー！）	（1.0）	（△0.3）	（△0.5）
（スカパー！プレミアムサービス）	（△1.9）	（△1.5）	（△8.4）
（スカパー！プレミアムサービス光）	（△0.1）	（△0.1）	（△0.6）
累計加入件数（IC数：万件）	309.3	298.9	291.3
累計契約者数（契約者数：万件）	249.5	237.2	227.1
光再送信サービス接続世帯数（万件）	246.0	256.1	264.2
契約者月額支払単価（円）			
スカパー！	3,347	3,340	
スカパー！プレミアムサービス	3,607	3,559	
スカパー！プレミアムサービス光	5,146	5,079	—

# 新規加入件数の推移（IC数）

(千件)



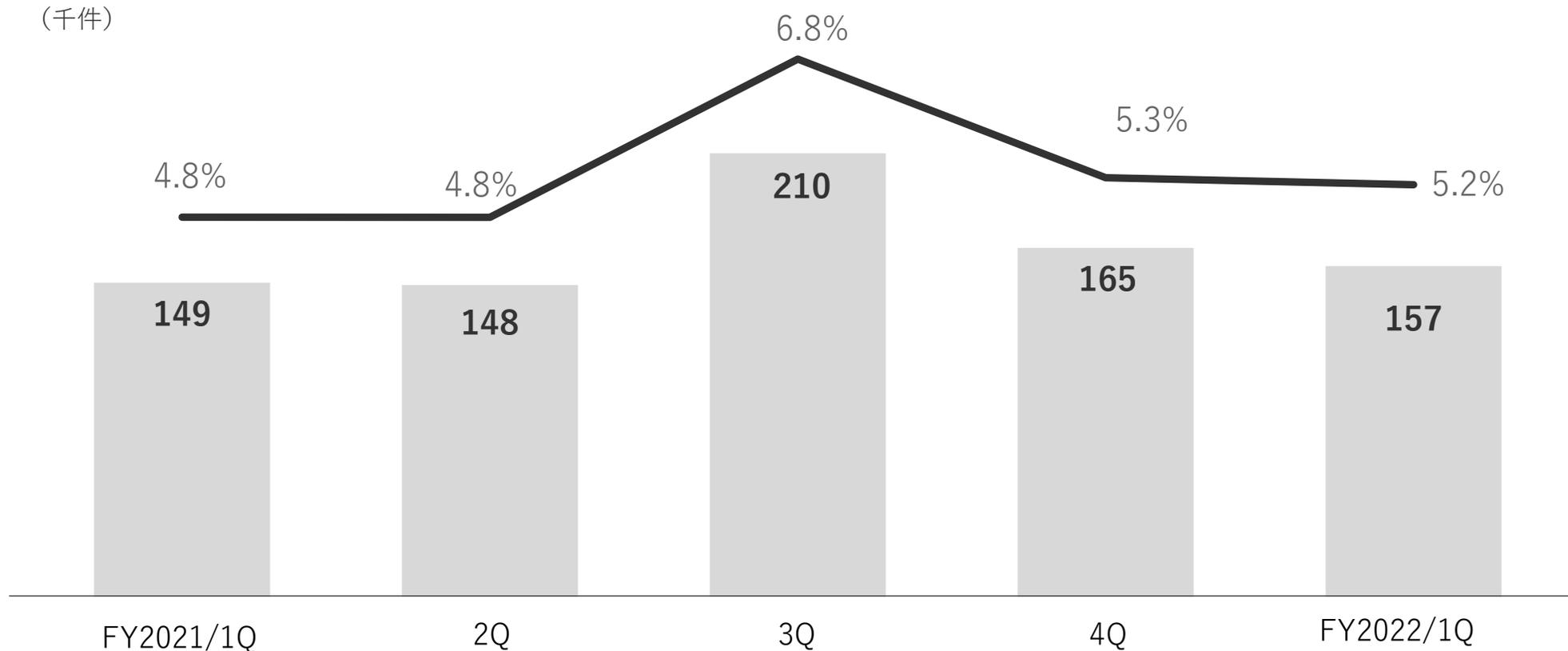
# 解約率の推移 (IC数)



— 解約率 \* (四半期毎)

■ 解約件数 (千件)

注：すべてスカパー！合計



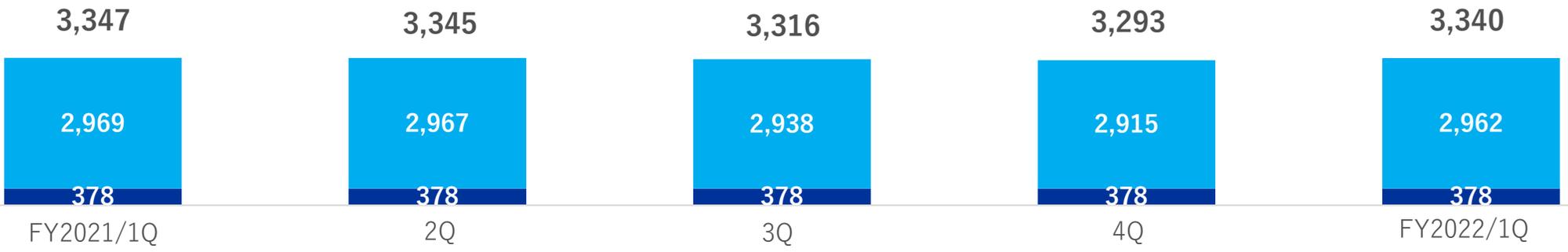
\* 各四半期の解約件数合計を前年度末の累計加入件数で除した率を表示しております。

# 契約者支払単価\*1



(円)

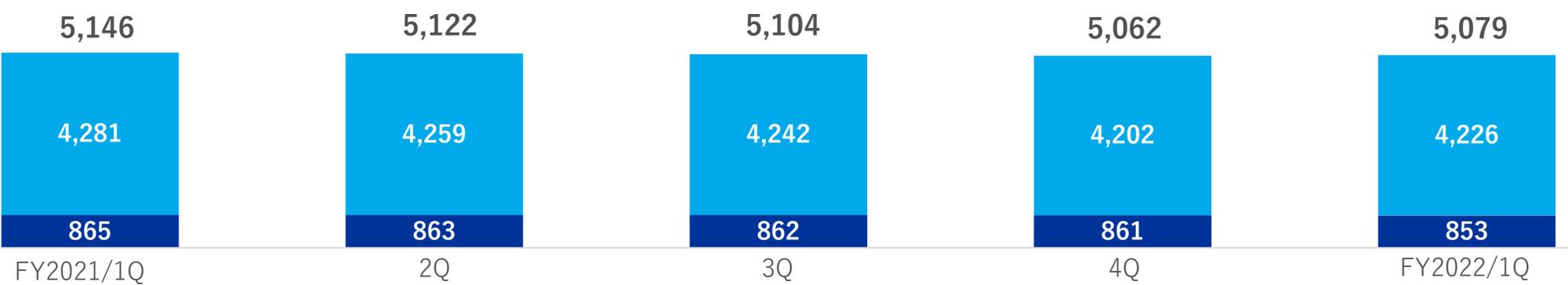
スカパー!



スカパー!  
プレミアムサービス



スカパー!  
プレミアムサービス光



■ 基本料その他\*2      ■ 視聴料

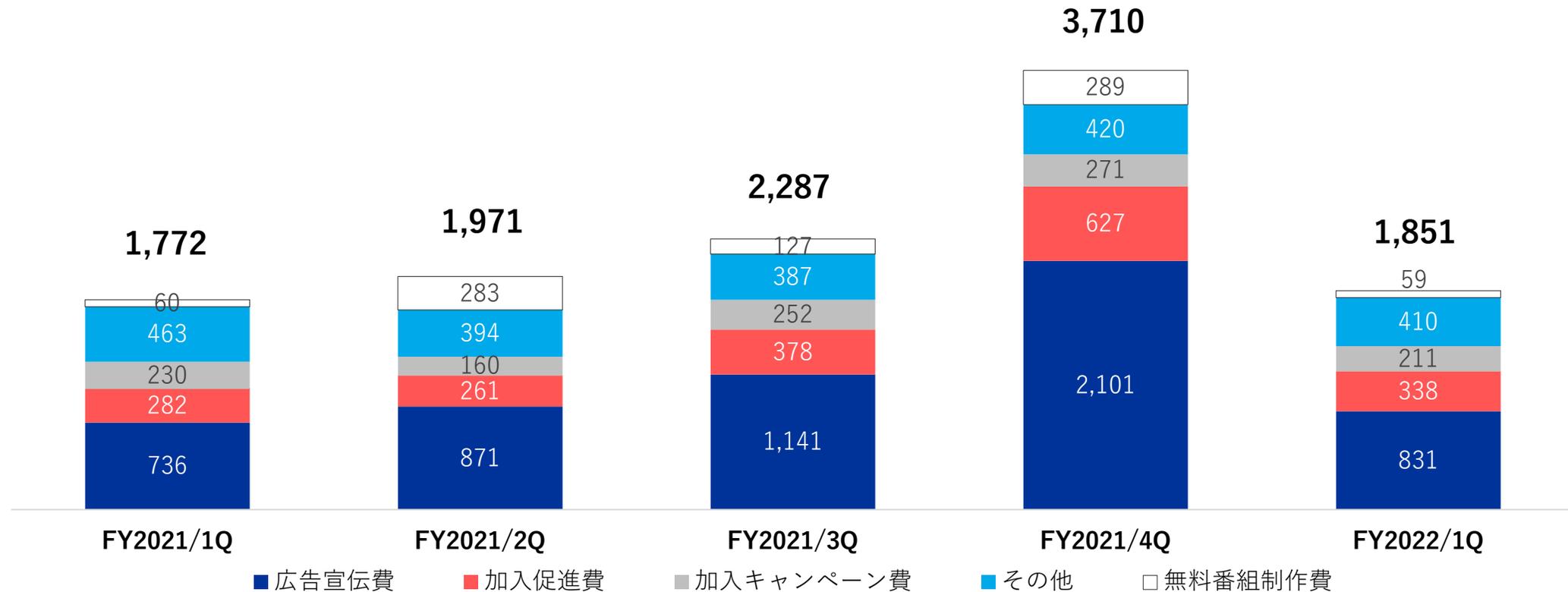
\*1 契約者が支払う月額視聴料等の平均単価。月額単価は「契約者」単位で算出しております。

契約者が支払う視聴料のうち、スカパー!では約30%を業務手数料、スカパー!プレミアムサービス、およびスカパー!プレミアムサービス光では、21年度から番組供給料を控除した約50%を視聴料収入として収益認識しております。

\*2 基本料及びセットトップボックスレンタル料。

# 顧客獲得費用総額 (SAC)

(百万円)

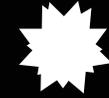


- 広告宣伝費：各種媒体での広告宣伝費用
- 加入促進費：スカパー！加入促進のための費用(パンフレットや会場販促)、販売インセンティブ※
- 加入キャンペーン費：新規加入キャンペーン費用(アンテナサポート等)
- その他：加入獲得にかかるカスタマーセンター運営費用等
- 無料番組制作費：BSスカパー！等の番組制作費用

# Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ  
不便が「快適」にかわる生活へ  
好きが「大好き」にかわる人生へ

Space for your Smile には、私たちの目指す世界が描かれています。  
宇宙も、空も、海も、陸も、家族が集うリビングも、ひとりの自由な場所も、  
これらすべての Space が笑顔で満たされるように。  
日常のちょっとした幸せから、まだ見ぬ未来の幸せまで、  
ひとりひとりの明日がよりよい日になっていく、そんな世界を創りつづけます。



本資料に関するお問い合わせは、下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJSATホールディングス

広報・IR部

TEL : 03-5571-1515

FAX : 03-5571-1760

E-Mail: [ir@skyperfectjsat.co.jp](mailto:ir@skyperfectjsat.co.jp)

